

留意事項・よくある質問

<予約・接種日について>

○必ず、1回目の接種と2回目の接種を同時に予約してください。

→残り予約枠数を正確に把握し、これから予約する方がスムーズに予約できるようにするために厳守してください。

Q：予約の変更とキャンセルはどのようにすればいいですか。

A：予約用のWEBサイトから行ってください。当日の急な体調不良等で欠席される場合等は、コールセンターへお電話ください。 TEL：03-5909-4906

Q：接種期間以外の日程で接種することは可能ですか。

A：現時点で、公表している日程以外の実施予定はありません。

Q：1回目（または2回目）の日にちしか接種を受けられないのですが。

A：厚生労働省から同一会場で接種を完了するよう求められていますので、片方の日にちしか接種を受けられない場合は、各自治体やその他接種会場で接種を受けてください。

Q：所属しているキャンパスでしか接種できませんか。

A：別のキャンパスでも接種可能ですが、各キャンパスの人数に基づいてワクチン量を申請していますので、原則として所属キャンパスで接種を受けてください。

→【8/25 取扱変更】所属キャンパス以外でも空き枠があれば予約いただけます。

<副反応について>

Q：副反応によって発熱や体調不良が出た場合の、授業や到達度評価試験の取扱いについて教えてください。

A：授業・到達度評価試験の取扱いについては 7月12日付 CLASS 掲示「新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種に伴う授業等の欠席に係る取扱いについて（お知らせ）」をご確認ください。

なお、ワクチン接種後、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状が出た場合は、保健管理センターからの CLASS 掲示（8月24日付「ワクチン接種の副反応により発熱した場合の対応について」）に従ってください。

Q：接種後の副反応について相談したい場合、相談窓口はありますか。

A：接種後に気になる症状があったり、症状が重い場合は近隣の医療機関を受診して下さい。また、各自治体では接種後の副反応に関する相談窓口を設置していますので、こちらにご相談ください。

◆東京都新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター Tel. 03-6258-5802

◆千葉県新型コロナウイルスワクチン副反応等専門相談窓口 Tel.03-6412-9326

<接種の可否について>

Q:休学中ですが、接種できますか。

A:休学中でも接種可能です。

Q:基礎疾患や持病、アレルギーがあるのですが、接種はできますか？ また、その他接種にあたって健康上の不安がある場合、相談はどこにしたらよいでしょうか。

A:厚生労働省の「新型コロナワクチンQ&A」によると、一般に、以下の方はワクチンを接種することができないとされています。

また、ワクチン接種に健康上の不安がある場合は、かかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している方（※1）
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症（※2）の既往歴のある方
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適切な状態にある方

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

Q. 現住所と接種券記載の住所（住民票に記載の住所）が異なるのですが、接種可能ですか？

A. 可能です。ただし、予診票と接種記録書には必ず住民票に記載の住所を記入してください。

Q. 東京理科大学ではなく、住んでいる市町村や医療機関で接種しても問題ありませんか？

A 問題ありません。ただし、2回とも同一会場で接種を受ける必要があります。

<その他>

Q: 会場に、食べ物や飲み物を持ち込むことはできますか。

A: 水分補給のための飲み物の持ち込みは可能です。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、食べ物の持ち込みはご遠慮ください。

Q: ワクチン接種の証明書は発行されますか。

A: 東京理科大学で接種を受けた場合、接種記録証が発行されます。記録書には、接種を受けた日付・場所が記載され、武田／モデルナ社のワクチンのロット番号シールが貼付されます。この記録書を見れば、いつ、どこで、どのワクチンを接種したのかが分かります。

Q: 英語版の接種記録書は発行できますか。

A: 現時点では、英文の接種記録書は発行していません。